

NIIGATA ART DIRECTORS CLUB | GRAPHIC DESIGN EXHIBITION 2016

2007年、「マッチ箱ひとつでも受賞できる」を合い言葉にスタートした新潟ADCの審査会。
10回目となる今年の審査会、今年はどうな作品が集まるだろう？

日本のトップで活躍するクリエイターを審査員に招いて行う、新潟アートディレクターズクラブ(以下、新潟ADC)審査会。新潟県在住のクリエイターによる広告・デザイン作品を募集し、優れた作品にグランプリなどの各賞を授与します。あなたの作品をふるってご応募ください。

公開審査会

- ◎日時
2016年5月28日 [土]
- ◎公開審査開始
10:00—
- ◎会場
新潟市民プラザ(NEXT21 6F)
- ◎授賞式
17:00—
- ◎交流会パーティー
19:00—(受付18:30)
- ◎交流会会場
五十嵐邸 結(NEXT21 19F)
※参加費: ¥4,500

NIIGATA

審査員紹介

浅葉克己

あさは・かつみ/アートディレクター。1940年横浜生まれ。桑沢デザイン研究所、佐藤敬之輔タイポグラフィ研究所、ライトハブリシティを経て、75年浅葉克己デザイン室を設立。以後アートディレクターとして、日本の広告デザインの歴史に残る数多くの作品を制作。代表的な仕事に、西武百貨店「おいしい生活」、サントリー「夢街道」、武田薬品「肉体疲労にAじゃないか」、キリンビバレッジ「日本玄米茶」パッケージデザインなど。中国に伝わる生きている象形文字「トンハ文字」に造詣が深い。日宣美特選、東京TDC賞、毎日デザイン賞、日本宣伝賞・山名賞、日本アカデミー賞最優秀美術賞、紫綬褒章、東京ADCグランプリ、旭日小綬章など受賞歴多数。東京TDC理事長、東京ADC委員、JAGDA会長、AGI(国際グラフィック連盟)日本代表、桑沢デザイン研究所10代目所長、東京造形大学・京都精華大学客員教授、卓球6段。

ナガオカケンメイ

ながおか・けんめい/デザイン活動家。すでに世の中に生まれた「ロングライフデザイン」から、これからのデザイン在り方を探る活動のベースとして、47の都道府県にデザインの道の駅「D&DEPARTMENT」を作り、息の長いその土地らしいデザインの発掘、紹介を行っている。企業の「らしさ」の原点ともいえる商品を復刻し、再販する「60VISION」や、日本の長く続いている伝統工芸や生活用品を展覧会形式で紹介する「NIPPON VISION」を展開。2009年より旅行文化誌「d design travel」を刊行。日本初の47都道府県をテーマとしたデザインミュージアム「d47 museum」館長。ロングライフデザインの研究「D&DESIGN」(<http://danddesign.co>)主宰。2013年毎日デザイン賞受賞、武蔵野美術大学客員教授、京都造形芸術大学教授、www.nagaokakenmei.com

居山浩二

いよま・こうじ/アートディレクター、グラフィックデザイナー。1967年生まれ。多摩美術大学グラフィックデザイン科卒業。日本デザインセンターを経て、iyamadesign inc.を設立。ブランディング、商品開発、CI/VI開発、書籍、パッケージ等、それぞれの適切なコミュニケーションを成立させるべく、幅広く活動を展開。JAGDA新人賞、カンヌ国際広告賞金賞、SPIKES ASIAグランプリ、NY ADC金賞、CLIO AWARDS金賞、D&AD銀賞、One Show Design銀賞、十勝ホスターアワード グランプリ、SDA最優秀賞、日本雑誌広告賞 金賞など受賞多数。著書に「mt 100 Writing and Crafting Papers」(PIE BOOKS)、「女性をひきつける配色パターン」(グラフィック社)。

第10回 新潟アートディレクターズクラブ 公開審査会 | 2016年5月28日 [土] 新潟市民プラザ

作品募集

◎応募期間/4月27日 [水]—5月11日 [水] 15:00まで

◎エントリー方法

新潟ADCのホームページから必要事項を入力し、手順に従ってご応募ください。

●応募要項はWEBからダウンロードしてください。

●各カテゴリーの詳しい応募方法等が記載されています。

お問い合わせ/新潟ADC事務局 (entry@niigata-adc.com) まで

◎作品エントリー、入会申込はホームページから。

www.niigata-adc.com

◎作品搬入日/5月27日 [金] 18:30—20:30

※応募作品の搬入、および出品料は、会場(NEXT21・6F 新潟市民プラザ)にて受け付けます。

A A A D D C

◎応募カテゴリー

A部門
ポスター

B部門
新聞広告・雑誌広告

C部門
ジェネラルグラフィックス

D部門
ブック・エディトリアル

E部門
CI・シンボル・ロゴ・キャラクター

F部門
パッケージ

G部門
WEB・インタラクティブ

H部門
TVCM・映像・モーショングラフィック

I部門
環境・空間・サイン・ディスプレイ

高井薫

アートディレクター/グラフィックデザイナー。東京生まれ。多摩美術大学グラフィックデザイン科卒業。サントリー宣伝部を経て、2002年よりサン・アド勤務。広告のアートディレクションを中心に、映像制作や商品デザインまで幅広く手がける。主な仕事にサントリー、ユナイテッドアローズ、HaaT (ISSEY MIYAKE INC.)、ユニクロ、日本郵政、VIVRE・FORUS、ルミネ、CLASSICS THE SMALL LUXURYのハンカチデザインなど。2010年iPhoneアプリ「えふあと」発売。2015年広島県福山市のメーカーとアクリル商品のブランド「Acrylic Resin CH2C(CH3)C(=O)OCH3」を立ち上げる。ADC賞、朝日広告賞グランプリ、JAGDA新人賞など受賞。

宮下良介

みやした・りょうすけ/アートディレクター。1975年神奈川県生まれ。2002年東京芸術大学大学院デザイン専攻修了、同年電通入社。最近の主な仕事:YKK AP「窓を考える会社」、宝島社「死ぬときぐらい好きにさせてよ。」、国際協力機構「CREATIVITY in MOTION, ETHIOPIA」、トヨタ自動車「H2OPE」、平和紙業「PAPER SAMPLE COASTER」、江崎グリコ「Plusよう。」など。主な受賞:サロンド・ブランタン賞(東京芸術大学)、「ひとつほ展」グランプリ、「リキテックス・ピエンナレ」大賞、JAGDA新人賞、その他少数。

◎応募資格・対象作品

- 応募者は新潟ADC正会員および新潟県在住のクリエイター(学生不可)で、応募作品のアートディレクションをした人となります。
- 2015年4月から2016年5月までに発表、使用・掲載された作品。
- 個人またはグループの展覧会用、公募展用に制作された作品。
- 制作者が所属する事務所に制作された作品。

※競合コンペでの不採用作品および、プレゼンテーション用に制作され、実際に発表されなかった作品は応募できません。

※応募規定から外れた場合、授賞後でも授賞を取り消す場合があります。※応募規定の詳細は、ホームページをご覧ください。

◎作品返却日/5月28日 [土] 審査会終了後(時刻未定)

※作品返却の時刻は、決定次第、新潟ADCホームページで公開します。

※入選・入賞されると、作品撮影の都合上返却日が遅れる場合がございます。その際は事務局からご連絡させていただきますので、予めご了承ください。